

2008年度 広島女学院大学

国際シンポジウム

International
Symposium

日時 2008 6/25 (Wed) 15:30~18:30

場所 ヒノハラホール5階 アセンブリーホール

シンポジスト



Dr. Margaret Roman
セントエリザベス大学教授

- アメリカ文学, 女性文学, 多文化文学
- ドリュー大学大学院 (Ph. D.)



Dr. Valerie Smith
プリンストン大学教授

- アメリカ文学, アフリカン・アメリカン・スタディーズ,
ブラック・フェミニズム
- ヴァージニア大学大学院 (Ph. D.)



Dr. Ronald Klein
広島女学院大学教授

- アジアの英語文学, クリエイティブ・ライティング,
日米文化研究
- マサチューセッツ大学大学院 (Ed. D.)

テーマ

平和と共感

—アウシュヴィッツ、公民権運動、
ヒロシマの記憶の共有と平和希求—

司会・討論者

森 あおい (広島女学院大学教授)

日本語通訳

小泉 直子氏

シンポジウム題目

- Dr. Margaret Roman “Never Again : The Power of Remembering” (アウシュヴィッツについて)
Dr. Valerie Smith “Remembering Birmingham Sunday” (公民権運動について)
Dr. Ronald Klein “Hearts of Darkness, Hearts of Hope” (広島と平和について)

申込方法

E-mailまたはFAXで、お名前とご連絡先に加え、
「2008年度国際シンポジウム出席希望」と記入して
お申し込みください。

E-mail : ksympo@gaines.hju.ac.jp
FAX 082-227-0323

申込締切

6/20 (Fri)

定員200名

(定員になり次第、締切ります)

趣旨 (ごあいさつ)

今回のシンポジウムでは、本学教員に加えアメリカから2名の研究者を講師としてお招きし、平和実現のために不可欠な相互理解、およびヒューマニティの重要性について考えていきます。ドイツのユダヤ人強制収容所、アメリカの公民権運動、広島原爆という異なった視点からの講演の後、フロアの方々とともに平和について討論していきたいと思っております。一人でも多くの方にご参加いただければ幸いです。

本件問い合わせ先

広島女学院大学 総合研究所 〒732-0063
広島市東区牛田東4-13-1
TEL 082-228-0386 (内線260) E-mail : ksympo@gaines.hju.ac.jp